

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 四半期報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第1項 |
| 【提出先】 | 関東財務局長 |
| 【提出日】 | 平成23年8月11日 |
| 【四半期会計期間】 | 第67期第1四半期（自平成23年4月1日至平成23年6月30日） |
| 【会社名】 | 北野建設株式会社 |
| 【英訳名】 | KITANO CONSTRUCTION CORP. |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役会長兼社長 北野 貴裕 |
| 【本店の所在の場所】 | 長野県長野市県町524番地 |
| 【電話番号】 | 026(233)5111(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役専務執行役員経理本部担当 西田 真介 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 東京都中央区銀座1丁目9番2号 |
| 【電話番号】 | 03(3562)2331(代表) |
| 【事務連絡者氏名】 | 経理本部部長 塚田 美一 |
| 【縦覧に供する場所】 | 北野建設株式会社 東京本社 (東京都中央区銀座1丁目9番2号) 北野建設株式会社 大阪支店 (大阪市北区堂島浜1丁目2番5号 堂北ダイビル) 株式会社 東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) |

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第66期 第1四半期連結 累計期間 | 第67期 第1四半期連結 累計期間 | 第66期 |
|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|-----------------------------------|
| 会計期間 | 自平成22年 4月1日 至平成22年 6月30日 | 自平成23年 4月1日 至平成23年 6月30日 | 自平成22年 4月1日 至平成23年 3月31日 |
| 売上高(千円) | 11,995,373 | 8,558,367 | 57,062,752 |
| 経常利益又は経常損失() (千円) | 148,690 | 378,244 | 999,283 |
| 当期純利益又は四半期純損失() (千円) | 61,012 | 111,801 | 561,495 |
| 四半期包括利益又は包括利益(千円) | 332,554 | 113,981 | 298,897 |
| 純資産額(千円) | 21,113,030 | 20,966,511 | 21,636,336 |
| 総資産額(千円) | 56,860,056 | 46,796,522 | 49,416,003 |
| 1株当たり当期純利益金額又は四半期純損失金額 () (円) | 0.87 | 1.62 | 8.07 |
| 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円) | - | - | - |
| 自己資本比率(%) | 36.3 | 43.7 | 42.8 |

(注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載していません。

2 売上高には、消費税等は含まれていません。

3 第66期第1四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しています。

4 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、本年3月11日に発生した東日本大震災の影響が大きく、消費が低迷するとともに企業活動も落ち込み、輸出、設備投資ともに低調に推移しました。当社グループが主に属します建設業界では、震災後、設備投資に対して慎重な姿勢がみられ受注は伸び悩みました。

かかる状況下におきまして、当社グループの当第1四半期連結累計期間における連結売上高は85億5千8百万円（前年同四半期比28.7%減）となりました。損益面につきましては、営業損失が4億2千万円（前年同四半期は営業損失1億8千3百万円）、経常損失が3億7千8百万円（前年同四半期は経常損失1億4千9百万円）、四半期純損失が1億1千2百万円（前年同四半期は四半期純損失6千1百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

| | |
|------|--|
| 建設事業 | 当第1四半期連結累計期間における建設事業の業績につきましては、受注高87億4百万円、売上高81億1千9百万円、セグメント損失4億4千1百万円となりました。 |
| その他 | 報告セグメントに含まれないゴルフ場事業、ホテル事業及び広告代理店事業の三つの事業におきましては、売上高4億5千5百万円、セグメント利益2千1百万円となりました。 |

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(3) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、25百万円です。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 200,000,000 |
| 計 | 200,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間末現在発行数(株) (平成23年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成23年8月11日) | 上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名 | 内容 |
|------|------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|-----------------|
| 普通株式 | 78,368,532 | 78,368,532 | 東京証券取引所 (市場第一部) | 単元株式数 1,000株 |
| 計 | 78,368,532 | 78,368,532 | - | - |

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (株) | 発行済株式 総数残高 (株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------------------|-----------------------|----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成23年4月1日～ 平成23年6月30日 | - | 78,368,532 | - | 9,116,492 | - | - |

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成23年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしています。

【発行済株式】

平成23年3月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|-----------------|--|----------|---------------------------|
| 無議決権株式 | - | - | - |
| 議決権制限株式(自己株式等) | - | - | - |
| 議決権制限株式(その他) | - | - | - |
| 完全議決権株式(自己株式等) | 普通株式 (自己保有株式) 8,988,000 普通株式 (相互保有株式) 255,000 | - | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他)(注) | 普通株式 68,086,000 | 68,084 | 同上 |
| 単元未満株式 | 普通株式 1,039,532 | - | 同上 |
| 発行済株式総数 | 78,368,532 | - | - |
| 総株主の議決権 | - | 68,084 | - |

(注) 完全議決権株式(その他)の中には、株主名簿上は当社名義になっていますが、実質的に所有していない株式2,000株が含まれています。これらによる議決権2個は議決権の個数の計算から除いています。

【自己株式等】

平成23年3月31日現在

| 所有者の氏名又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式総数に 対する所有株式数 の割合(%) |
|--------------------------------|-------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式) 北野建設株式会社 | 長野市県町 524番地 | 8,988,000 | - | 8,988,000 | 11.46 |
| (相互保有株式) 株式会社アサヒ エージェンシー | 長野市問御所 1306番地1 | 255,000 | - | 255,000 | 0.32 |
| 計 | - | 9,243,000 | - | 9,243,000 | 11.78 |

(注) 1 この他に株主名簿上は当社名義になっていますが、実質的に所有していない株数が2,000株(議決権2個)あります。なお、当該株式数は上記「発行済株式」の「完全議決権株式(その他)」に含まれていますが議決権の個数の計算から除いています。

2 平成23年6月30日現在の当社の所有株式数は8,990,000株(議決権の数8,990個)です。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号。）に準拠して作成し、「建設業法施行規則」（昭和24年建設省令第14号）に準じて記載しています。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けています。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|-----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,066,533 | 3,870,283 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 12,304,951 | 9,353,148 |
| 販売用不動産 | 5,449,351 | 5,392,151 |
| 未成工事支出金 | 1,567,987 | 2,503,726 |
| 開発事業等支出金 | 1,666,338 | 1,821,357 |
| その他のたな卸資産 | 33,017 | 37,728 |
| 繰延税金資産 | 1,195,357 | 1,207,835 |
| その他 | 1,017,474 | 1,298,262 |
| 貸倒引当金 | 42,138 | 42,939 |
| 流動資産合計 | 28,258,870 | 25,441,551 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 7,695,251 | 7,680,551 |
| その他 | 12,355,996 | 12,354,607 |
| 減価償却累計額 | 6,557,575 | 6,604,367 |
| 有形固定資産合計 | 13,493,672 | 13,430,791 |
| 無形固定資産 | | |
| 41,798 | | 41,073 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 4,102,073 | 4,087,877 |
| 長期貸付金 | 2,390,185 | 2,450,446 |
| 繰延税金資産 | 700,306 | 971,278 |
| その他 | 1,507,444 | 1,504,994 |
| 貸倒引当金 | 1,078,345 | 1,131,488 |
| 投資その他の資産合計 | 7,621,663 | 7,883,107 |
| 固定資産合計 | 21,157,133 | 21,354,971 |
| 資産合計 | 49,416,003 | 46,796,522 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 13,307,606 | 10,897,890 |
| 短期借入金 | 2,500,000 | 2,000,000 |
| 未払法人税等 | 304,600 | 19,197 |
| 未成工事受入金 | 2,621,251 | 3,378,991 |
| 引当金 | 368,306 | 532,645 |
| その他 | 669,342 | 1,045,279 |
| 流動負債合計 | 19,771,105 | 17,874,002 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,000,000 | 4,000,000 |
| 退職給付引当金 | 569,940 | 565,012 |
| 会員預り金 | 3,174,000 | 3,135,550 |
| その他 | 264,622 | 255,447 |
| 固定負債合計 | 8,008,562 | 7,956,009 |
| 負債合計 | 27,779,667 | 25,830,011 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 9,116,492 | 9,116,492 |
| 資本剰余金 | 7,405,113 | 7,405,085 |
| 利益剰余金 | 6,869,204 | 6,204,402 |
| 自己株式 | 2,342,042 | 2,342,476 |
| 株主資本合計 | 21,048,767 | 20,383,503 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 129,879 | 118,339 |
| 繰延ヘッジ損益 | 6,737 | 2,512 |
| 為替換算調整勘定 | 31,356 | 32,993 |
| その他の包括利益累計額合計 | 91,786 | 82,834 |
| 少数株主持分 | 495,783 | 500,174 |
| 純資産合計 | 21,636,336 | 20,966,511 |
| 負債純資産合計 | 49,416,003 | 46,796,522 |

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 売上高 | | |
| 完成工事高 | 10,798,562 | 7,917,699 |
| 兼業事業売上高 | 1,196,811 | 640,668 |
| 売上高合計 | 11,995,373 | 8,558,367 |
| 売上原価 | | |
| 完成工事原価 | 10,462,729 | 7,644,587 |
| 兼業事業売上原価 | 797,356 | 414,384 |
| 売上原価合計 | 11,260,085 | 8,058,971 |
| 売上総利益 | | |
| 完成工事総利益 | 335,833 | 273,112 |
| 兼業事業総利益 | 399,455 | 226,284 |
| 売上総利益合計 | 735,288 | 499,396 |
| 販売費及び一般管理費 | 918,018 | 919,713 |
| 営業損失() | 182,730 | 420,317 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12,057 | 8,559 |
| 受取配当金 | 40,370 | 39,881 |
| 持分法による投資利益 | 14,364 | 13,464 |
| 会員権引取差額 | 10,200 | 22,803 |
| その他 | 17,804 | 13,763 |
| 営業外収益合計 | 94,795 | 98,470 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 36,316 | 34,173 |
| 為替差損 | 23,482 | 21,070 |
| その他 | 957 | 1,154 |
| 営業外費用合計 | 60,755 | 56,397 |
| 経常損失() | 148,690 | 378,244 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 62,655 | - |
| 固定資産売却益 | - | 9,141 |
| その他 | 52 | - |
| 特別利益合計 | 62,707 | 9,141 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 1,247 | 9 |
| 投資有価証券評価損 | - | 5,166 |
| 特別損失合計 | 1,247 | 5,175 |
| 税金等調整前四半期純損失() | 87,230 | 374,278 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 5,837 | 9,035 |
| 法人税等調整額 | 32,518 | 278,408 |
| 法人税等合計 | 26,681 | 269,373 |
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 60,549 | 104,905 |
| 少数株主利益 | 463 | 6,896 |
| 四半期純損失() | 61,012 | 111,801 |

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|--------------------|---|---|
| 少数株主損益調整前四半期純損失() | 60,549 | 104,905 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 226,170 | 11,664 |
| 繰延ヘッジ損益 | 45,318 | 4,225 |
| 為替換算調整勘定 | 603 | 4,015 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 1,120 | 5,652 |
| その他の包括利益合計 | 272,005 | 9,076 |
| 四半期包括利益 | 332,554 | 113,981 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 332,897 | 120,753 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 343 | 6,772 |

【追加情報】

当第1四半期連結累計期間
(自平成23年4月1日
至平成23年6月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しています。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

| 前連結会計年度 (平成23年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日) |
|---|---|
| 1 債務保証 下記の会社の分譲住宅販売に係る手付金について保証を行っています。 <u>(株)モリモト</u> 308,590千円 計 308,590 | 1 債務保証 下記の会社の分譲住宅販売に係る手付金について保証を行っています。 <u>(株)モリモト</u> 306,590千円 計 306,590 |

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|--|--|
| 第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び負ののれん償却額は次のとおりです。 減価償却費 68,319千円 負ののれん償却額 2,879 | 第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び負ののれん償却額は次のとおりです。 減価償却費 62,303千円 負ののれん償却額 2,879 |

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成22年6月24日 定時株主総会 | 普通株式 | 563,155 | 8.0 | 平成22年3月31日 | 平成22年6月25日 | 利益剰余金 |

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|----------------------|-------|----------------|---------------------|------------|------------|-------|
| 平成23年6月24日 定時株主総会 | 普通株式 | 555,041 | 8.0 | 平成23年3月31日 | 平成23年6月27日 | 利益剰余金 |

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------|-------------|------------|-------|-------------------------------|
| | 建設事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 11,581,030 | 414,343 | 11,995,373 | - | 11,995,373 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 180 | 9,748 | 9,928 | 9,928 | - |
| 計 | 11,581,210 | 424,091 | 12,005,301 | 9,928 | 11,995,373 |
| セグメント損失 | 172,604 | 10,126 | 182,730 | - | 182,730 |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、ホテル事業及び広告代理店事業を含んでいます。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書計上の営業損失と一致しています。

当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|-----------|-------------|-----------|--------|-------------------------------|
| | 建設事業 | | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 8,104,998 | 453,369 | 8,558,367 | - | 8,558,367 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 14,426 | 1,446 | 15,872 | 15,872 | - |
| 計 | 8,119,424 | 454,815 | 8,574,239 | 15,872 | 8,558,367 |
| セグメント利益又は損失 () | 441,115 | 20,798 | 420,317 | - | 420,317 |

(注)1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ゴルフ場事業、ホテル事業及び広告代理店事業を含んでいます。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書計上の営業損失と一致しています。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日) |
|------------------------|---|---|
| 1株当たり四半期純損失金額 | 0円87銭 | 1円62銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純損失金額()(千円) | 61,012 | 111,801 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式に係る四半期純損失金額()(千円) | 61,012 | 111,801 |
| 普通株式の期中平均株式数(千株) | 70,023 | 69,226 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成23年8月10日

北野建設株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 岸 洋平

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 月本 洋一

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている北野建設株式会社の平成23年4月1日から平成24年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日から平成23年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、北野建設株式会社及び連結子会社の平成23年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しています。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。